



# 地域と家庭と学校でたくましい子供の育成を！ ～地域推進委員、地域・学生ボランティアとの協働で～

福岡県広川町	●活動名	●関係する学校名
	広川町教育力向上本部	広川町立広川中学校 広川町立上広川小学校 広川町立中広川小学校 広川町立下広川小学校

協働活動開始年度	平成 29 年度	関係学校数	4 校	のべ学級数	63 学級	のべ児童・生徒数	1673 人
活動区分	学校支援活動	—		—		—	
	—	放課後子供教室		—		—	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		
	—		—		5人		
学校運営協議会	指定・設置日		ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	
	平成29年4月1日設置					325人	
参考URL	<a href="http://www.town.hirokawa.fukuoka.jp/">http://www.town.hirokawa.fukuoka.jp/</a>						



●連絡先 広川町教育委員会 生涯学習係 ☎ 0943-32-0093

●活動の概要・経緯  
 広川町では、平成29年度より1中3小学校合同でのコミュニティ・スクールを設置している。この組織を支える地域と学校の連携活動として、「広川町学校運営協議会」「広川町教育力向上本部(地域学校協働本部)」を設置した。特に、地域学校協働活動の中心となる教育力向上本部では、「家庭における基本的な生活習慣づくり」「子供たちの安全確保」を課題として、地域学校協働事業に取り組んでいる。特に、平成17年度から始めている3泊4日の通学合宿や、35カ所あるすべての分館で実施する「きらめき学習」は、地域と学校の連携・協働活動として、大きな成果をあげている。これらは、行政区長、分館長が推進員と共にコーディネートする役割を果たしている。その他、「読書リーダー養成講座」「土曜ネット活動」「小中学生意見発表会」「教育講演会」「持とう『私の夢』講演会」「見守り隊」等も実施している。また、学力向上を目的とする「広川中学校放課後寺子屋」は、地域学校協働活動推進員を核に、中学校において週2日、各1時間の活動を実施している。さらに、小中の連携として、夏季休業中においては5日間の「サマースクール(夏休み学力向上強化講座)」と称し、小学校は5・6年生全員が午前中の3時間、中学校は1年生全員が午後2時間、各学校の課題に応じて、少人数の学習を実施している。なお、この「サマースクール」には、地域の住民のみならず、地域の高校生、大学生もボランティアとして指導に関わっている。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①通学合宿…地域住民の支援で、公民館において実施される3泊4日の体験学習
- ②きらめき学習…全35分館で実施される体験活動(そば打ち体験、竹トンボ・焼き物・絵手紙・銅鏡・葉づくり、文化財探訪 等々)
- ③小中学生読書リーダー養成講座…町立図書館において、小中学生読書リーダーとしての研修を実施
- ④持とう『私の夢』講演会…キャリア教育の一環として小学校、中学校別に実施される講演会
- ⑤土曜ネット活動…第2、第4土曜日の子どもの居場所づくりとして、地域住民が学校において体験活動を中心に実施する活動
- ⑥小中学生意見発表会…小中学生の代表による自分の思いを発表する会
- ⑦放課後寺子屋…中学校全学年を対象に基礎学力の定着、発展学習等の地域住民による支援 其他見守り隊 等々

### 【実施に当たっての工夫】

生涯学習係、学校教育係、中央公民館が協力して実施している。それぞれの活動において、コーディネーターを配し、広川町の各行政区長、公民館分館長の協力を得て、ボランティアを募り活動を推進している。これらの事業をとおして、子ども・町民像を「ふるさと広川に誇りを持ち、変化の激しい社会を生き抜く力を身につけ、世代を超えてつながり、力を合わせ、未来を切り拓いていこうとする子どもや町民」として、その育成をめざすして取り組んでいる。そのために必要な力を、「たくましく生き抜く力」「人を思いやる力」「人と人をつなぎ、支え合う力」「広川町を愛し、世界に羽ばたく力」と考えている。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

地域学校協働活動をとおして、地域、保護者と学校との距離が縮まり、連携・協働の意識を高めることができています。そのため、地域での子どもへの声掛けやあいさつ等が盛んになり、毎年、ボランティアに参加する地域住民の数が増えている。学力向上のために実施している「広川中学校放課後寺子屋」「サマースクール」では、学力の実態に応じたコースを設定し、地域住民だけでなく、高校生、大学生の学生ボランティアを活用した個別指導を行ったことで、学力向上を図ることができています。また、子ども達に年齢に近い高校生や大学生からのアドバイスは、子ども達の学習意欲を喚起する上で効果的だった。

## ●その他

広川中学校において週2日、各1時間の「放課後『学び道場』」を実施している。また、夏季休業中においては5日間の習熟度に応じた少人数の学習「サマースクール(夏休み学力向上強化講座)」、地域の方を講師とした「きらめき学習」を実施している。



「サマースクール」で、少人数で地域住民から学習支援を受けている様子



公民館の「きらめき学習」で、各子で絵手紙を作成している様子